

# ダイワ・ブラジル・リアル債α (毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α50コース/α100コース

## 運用報告書 (全体版)

第102期 (決算日 2023年8月17日)  
第103期 (決算日 2023年9月19日)  
第104期 (決算日 2023年10月17日)  
第105期 (決算日 2023年11月17日)  
第106期 (決算日 2023年12月18日)  
第107期 (決算日 2024年1月17日)

(作成対象期間 2023年7月19日~2024年1月17日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2015年1月26日~2025年1月17日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	α 50 コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト (ケイマン) III -ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド (α50クラス)」の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	α 100 コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト (ケイマン) III -ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド (α100クラス)」の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・リアル建債券へ投資するとともに、通貨のオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3254>  
<3255>

α50コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比	債 務 率	投 資 信 託 証 券 受 益 証 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率				
78 期末 (2021年 8 月17日)	円 2,633	円 30	% △ 5.6	9,150	% △ 5.7	—	—	% 98.9	百万円 143
79 期末 (2021年 9 月17日)	2,588	30	△ 0.6	9,158	0.1	—	—	99.0	140
80 期末 (2021年10月18日)	2,584	30	1.0	9,220	0.7	—	—	99.1	138
81 期末 (2021年11月17日)	2,477	30	△ 3.0	8,973	△ 2.7	—	—	98.9	129
82 期末 (2021年12月17日)	2,477	30	1.2	8,852	△ 1.3	—	—	98.9	121
83 期末 (2022年 1 月17日)	2,426	30	△ 0.8	9,106	2.9	—	—	99.0	114
84 期末 (2022年 2 月17日)	2,529	30	5.5	9,969	9.5	—	—	99.0	120
85 期末 (2022年 3 月17日)	2,469	30	△ 1.2	10,230	2.6	—	—	99.0	115
86 期末 (2022年 4 月18日)	2,675	30	9.6	11,934	16.7	—	—	98.9	124
87 期末 (2022年 5 月17日)	2,536	30	△ 4.1	11,365	△ 4.8	—	—	99.0	117
88 期末 (2022年 6 月17日)	2,506	30	0.0	11,758	3.5	—	—	98.9	115
89 期末 (2022年 7 月19日)	2,390	30	△ 3.4	11,342	△ 3.5	—	—	98.9	110
90 期末 (2022年 8 月17日)	2,566	30	8.6	12,137	7.0	—	—	99.0	118
91 期末 (2022年 9 月20日)	2,598	30	2.4	12,969	6.9	—	—	99.2	119
92 期末 (2022年10月17日)	2,679	30	4.3	13,200	1.8	—	—	98.6	125
93 期末 (2022年11月17日)	2,354	30	△11.0	12,035	△ 8.8	—	—	98.9	109
94 期末 (2022年12月19日)	2,292	30	△ 1.4	12,006	△ 0.2	—	—	98.9	106
95 期末 (2023年 1 月17日)	2,299	30	1.6	11,998	△ 0.1	—	—	99.0	107
96 期末 (2023年 2 月17日)	2,241	30	△ 1.2	12,468	3.9	—	—	99.0	104
97 期末 (2023年 3 月17日)	2,209	30	△ 0.1	12,538	0.6	—	—	98.9	103
98 期末 (2023年 4 月17日)	2,413	30	10.6	13,697	9.2	—	—	99.0	107
99 期末 (2023年 5 月17日)	2,469	30	3.6	14,101	3.0	—	—	98.9	109
100 期末 (2023年 6 月19日)	2,576	30	5.5	15,364	9.0	—	—	98.6	115
101 期末 (2023年 7 月18日)	2,520	30	△ 1.0	15,289	△ 0.5	—	—	99.0	114
102 期末 (2023年 8 月17日)	2,537	30	1.9	15,667	2.5	—	—	99.0	113
103 期末 (2023年 9 月19日)	2,574	30	2.6	16,367	4.5	—	—	99.0	115
104 期末 (2023年10月17日)	2,464	30	△ 3.1	15,904	△ 2.8	—	—	99.0	99
105 期末 (2023年11月17日)	2,556	30	5.0	16,941	6.5	—	—	99.1	102
106 期末 (2023年12月18日)	2,419	30	△ 4.2	16,049	△ 5.3	—	—	98.9	97
107 期末 (2024年 1 月17日)	2,467	30	3.2	16,780	4.6	—	—	98.9	99

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算) は、J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

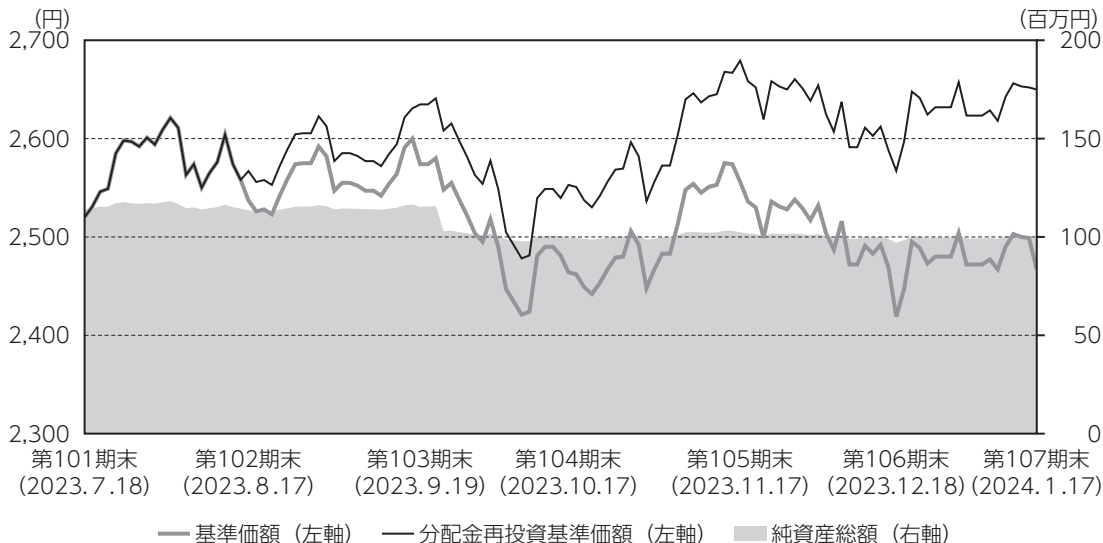
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### ■ 基準価額・騰落率

第102期首：2,520円

第107期末：2,467円（既払分配金180円）

騰落率：5.2%（分配金再投資ベース）

### ■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資し、通貨カバードコール戦略（※）を構築した結果、債券の利息収入や債券価格の上昇、オプションのプレミアム収入、ブラジル・リアルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました（分配金再投資ベース）。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ブラジル・リアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第102期	(期首) 2023年7月18日	円 2,520	% -	15,289	% -	% -	% 99.0
	7月末	2,594	2.9	15,844	3.6	-	99.0
	(期末) 2023年8月17日	2,567	1.9	15,667	2.5	-	99.0
第103期	(期首) 2023年8月17日	2,537	-	15,667	-	-	99.0
	8月末	2,582	1.8	16,055	2.5	-	98.9
	(期末) 2023年9月19日	2,604	2.6	16,367	4.5	-	99.0
第104期	(期首) 2023年9月19日	2,574	-	16,367	-	-	99.0
	9月末	2,495	△3.1	15,830	△3.3	-	98.8
	(期末) 2023年10月17日	2,494	△3.1	15,904	△2.8	-	99.0
第105期	(期首) 2023年10月17日	2,464	-	15,904	-	-	99.0
	10月末	2,448	△0.6	15,826	△0.5	-	98.7
	(期末) 2023年11月17日	2,586	5.0	16,941	6.5	-	99.1
第106期	(期首) 2023年11月17日	2,556	-	16,941	-	-	99.1
	11月末	2,529	△1.1	16,519	△2.5	-	99.0
	(期末) 2023年12月18日	2,449	△4.2	16,049	△5.3	-	98.9
第107期	(期首) 2023年12月18日	2,419	-	16,049	-	-	98.9
	12月末	2,472	2.2	16,402	2.2	-	98.9
	(期末) 2024年1月17日	2,497	3.2	16,780	4.6	-	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2023.7.19～2024.1.17)

### ■ブラジル債券市況

ブラジル債券市場の金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ブラジル債券市況は、当作成期首から2023年10月半ばにかけては、米国で金融引き締め環境の長期化が意識されて米国金利が上昇（債券価格は下落）したことで、ブラジルの金利も上昇しました。しかしその後は、米国の利下げ観測の高まりから米国金利が低下したことや、ブラジル中央銀行による利下げを受けて、金利は低下しました。

### ■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇しました。

当作成期首から2023年11月半ばにかけて、米国の金融引き締め観測から米国金利が上昇する中、日米金利差の拡大により円安が進行したことや、財政健全化期待が高まったことなどから、ブラジル・リアルは対円で上昇しました。しかしその後は、日銀がマイナス金利を早期に解除するとの思惑から円高が進行し、ブラジル・リアルは対円で下落（円高）しました。

### ■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は低下しました。

インプライド・ボラティリティは、ブラジル・リアルが堅調に推移する中、為替相場の警戒感が和らいだことなどから、低下しました。

※1 オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2 オプションの買い手が売り手に支払う対価

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 50クラス）」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 50クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 50クラス）

### ■ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 50クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2023.7.19~2024.1.17)

### ■当ファンド

当ファンドは、「ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じて「ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

### ■ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）

- ・債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。
- ・通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

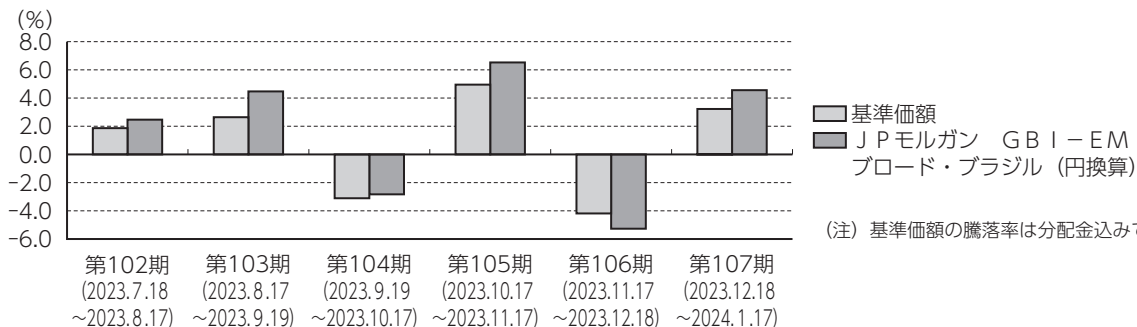
### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2023年7月19日 ～2023年8月17日	2023年8月18日 ～2023年9月19日	2023年9月20日 ～2023年10月17日	2023年10月18日 ～2023年11月17日	2023年11月18日 ～2023年12月18日	2023年12月19日 ～2024年1月17日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>30</b>
対基準価額比率（％）	1.17	1.15	1.20	1.16	1.22	1.20
当期の収益（円）	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外（円）	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額（円）	2,834	2,850	2,855	2,874	2,879	2,887

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 41.29円	✓ 46.67円	✓ 35.17円	✓ 48.11円	✓ 35.30円	✓ 38.39円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,460.22	2,461.21	2,462.41	2,463.10	2,463.89	2,464.60
(d) 分配準備積立金	362.57	372.89	388.37	392.87	410.21	414.81
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,864.08	2,880.78	2,885.96	2,904.09	2,909.41	2,917.82
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,834.08	2,850.78	2,855.96	2,874.09	2,879.41	2,887.82

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 50クラス）」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 50クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。



## 1万口当りの費用の明細

項 目	第102期～第107期 (2023.7.19～2024.1.17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	16円	0.615%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2,521円です。
（投 信 会 社）	(6)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(10)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.039	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(1)	(0.039)	
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	17	0.657	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

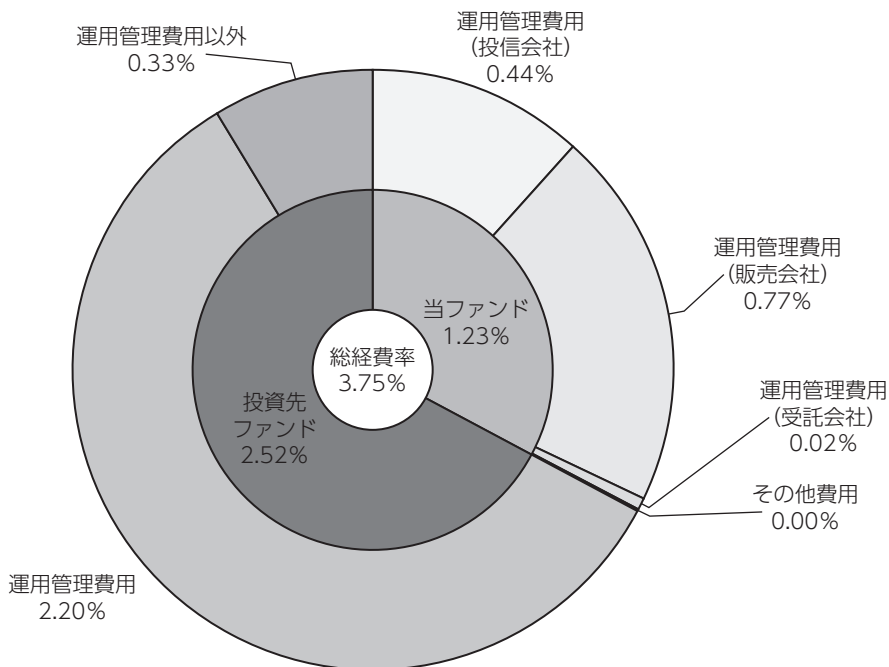
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.75%です。



総経費率 (①+②+③)	3.75%
①当ファンドの費用の比率	1.23%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	2.20%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.33%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2023年7月19日から2024年1月17日まで)

決 算 期		第 102 期		第 107 期	
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50 (ケイマン諸島)	千□ 714.56211	千円 10,742	千□ 1,381.98529	千円 21,257

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 107 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島)	千□	千円	%
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50	6,662.16106	98,040	98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第101期末	第 107 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年1月17日現在

項 目	第 107 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 98,040	% 97.6
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	2,313	2.4
投資信託財産総額	100,403	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－α50コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年8月17日)、(2023年9月19日)、(2023年10月17日)、(2023年11月17日)、(2023年12月18日)、(2024年1月17日)現在

項目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
(A) 資産	114,963,512円	116,817,962円	102,025,989円	103,707,085円	98,375,383円	100,403,148円
コール・ローン等	2,564,266	2,588,788	1,099,965	2,195,455	2,316,639	2,313,010
投資信託受益証券(評価額)	112,349,460	114,179,393	98,481,043	101,461,849	96,008,963	98,040,362
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,786	49,781	49,781	49,781	49,781	49,776
未収入金	－	－	2,395,200	－	－	－
(B) 負債	1,460,347	1,473,811	2,507,982	1,323,008	1,312,671	1,310,136
未払金	－	－	1,197,600	－	－	－
未払収益分配金	1,342,083	1,344,300	1,211,557	1,201,866	1,203,567	1,204,918
未払解約金	25	－	－	12,850	－	－
未払信託報酬	117,473	127,908	96,590	105,366	105,493	100,948
その他未払費用	766	1,603	2,235	2,926	3,611	4,270
(C) 純資産総額(A－B)	113,503,165	115,344,151	99,518,007	102,384,077	97,062,712	99,093,012
元本	447,361,273	448,100,085	403,852,618	400,622,317	401,189,144	401,639,517
次期繰越損益金	△333,858,108	△332,755,934	△304,334,611	△298,238,240	△304,126,432	△302,546,505
(D) 受益権総口数	447,361,273口	448,100,085口	403,852,618口	400,622,317口	401,189,144口	401,639,517口
1万円当たり基準価額(C/D)	2,537円	2,574円	2,464円	2,556円	2,419円	2,467円

\* 当作成期首における元本額は452,630,937円、当作成期間（第102期～第107期）中における追加設定元本額は5,682,816円、同解約元本額は56,674,236円です。

\* 第107期末の計算口数当りの純資産額は2,467円です。

\* 第107期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は302,546,505円です。

■損益の状況

第102期 自2023年7月19日 至2023年8月17日 第105期 自2023年10月18日 至2023年11月17日  
 第103期 自2023年8月18日 至2023年9月19日 第106期 自2023年11月18日 至2023年12月18日  
 第104期 自2023年9月20日 至2023年10月17日 第107期 自2023年12月19日 至2024年1月17日

項目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(A) 配当等収益	1,951,707円	2,181,191円	1,517,745円	1,969,701円	1,522,653円	1,592,283円
受取配当金	1,951,766	2,181,261	1,517,792	1,969,705	1,522,656	1,592,297
受取利息	－	－	2	－	－	－
支払利息	△ 59	△ 70	△ 49	△ 4	△ 3	△ 14
(B) 有価証券売買損益	258,547	943,938	△ 4,642,139	2,999,668	△ 5,677,764	1,634,944
売買益	313,474	958,765	8,861	3,007,616	278	1,636,702
売買損	△ 54,927	△ 14,827	△ 4,651,000	△ 7,948	△ 5,678,042	△ 1,758
(C) 信託報酬等	△ 118,239	△ 128,745	△ 97,222	△ 106,057	△ 106,178	△ 101,607
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,092,015	2,996,384	△ 3,221,616	4,863,312	△ 4,261,289	3,125,620
(E) 前期繰越損益金	△165,908,956	△165,001,271	△146,769,562	△149,734,310	△146,005,914	△151,383,284
(F) 追加信託差損益金	△168,699,084	△169,406,747	△153,131,876	△152,165,376	△152,655,662	△153,083,923
(配当等相当額)	( 110,060,795)	( 110,287,083)	( 99,445,402)	( 98,677,551)	( 98,848,671)	( 98,988,269)
(売買損益相当額)	(△278,759,879)	(△279,693,830)	(△252,577,278)	(△250,842,927)	(△251,504,333)	(△252,072,192)
(G) 合計(D+E+F)	△332,516,025	△331,411,634	△303,123,054	△297,036,374	△302,922,865	△301,341,587
(H) 収益分配金	△ 1,342,083	△ 1,344,300	△ 1,211,557	△ 1,201,866	△ 1,203,567	△ 1,204,918
次期繰越損益金(G+H)	△333,858,108	△332,755,934	△304,334,611	△298,238,240	△304,126,432	△302,546,505
追加信託差損益金	△168,699,084	△169,406,747	△153,131,876	△152,165,376	△152,655,662	△153,083,923
(配当等相当額)	( 110,060,795)	( 110,287,083)	( 99,445,402)	( 98,677,551)	( 98,848,671)	( 98,988,269)
(売買損益相当額)	(△278,759,879)	(△279,693,830)	(△252,577,278)	(△250,842,927)	(△251,504,333)	(△252,072,192)
分配準備積立金	16,725,395	17,456,446	15,893,616	16,465,057	16,670,419	16,998,022
繰越損益金	△181,884,419	△180,805,633	△167,096,351	△162,537,921	△168,141,189	△166,460,604

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」を参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,847,301円	2,091,327円	1,420,523円	1,927,660円	1,416,475円	1,542,149円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	110,060,795	110,287,083	99,445,402	98,677,551	98,848,671	98,988,269
(d) 分配準備積立金	16,220,177	16,709,419	15,684,650	15,739,263	16,457,511	16,660,791
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	128,128,273	129,087,829	116,550,575	116,344,474	116,722,657	117,191,209
(f) 分配金	1,342,083	1,344,300	1,211,557	1,201,866	1,203,567	1,204,918
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	126,786,190	127,743,529	115,339,018	115,142,608	115,519,090	115,986,291
(h) 受益権総口数	447,361,273口	448,100,085口	403,852,618口	400,622,317口	401,189,144口	401,639,517口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
1万口当り分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

α100コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比	債 率	投 資 信 託 証 券 受 益 証 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率				
78 期末 (2021年 8 月17日)	円 1,970	円 25	% △ 3.9	9,150	% △ 5.7	-	-	% 95.6	百万円 1,189
79 期末 (2021年 9 月17日)	1,945	25	0.0	9,158	0.1	-	-	99.0	1,067
80 期末 (2021年10月18日)	1,939	25	1.0	9,220	0.7	-	-	99.0	1,049
81 期末 (2021年11月17日)	1,877	25	△ 1.9	8,973	△ 2.7	-	-	99.3	992
82 期末 (2021年12月17日)	1,897	25	2.4	8,852	△ 1.3	-	-	99.0	953
83 期末 (2022年 1 月17日)	1,845	25	△ 1.4	9,106	2.9	-	-	99.0	910
84 期末 (2022年 2 月17日)	1,861	25	2.2	9,969	9.5	-	-	99.0	914
85 期末 (2022年 3 月17日)	1,792	25	△ 2.4	10,230	2.6	-	-	99.0	871
86 期末 (2022年 4 月18日)	1,814	25	2.6	11,934	16.7	-	-	99.0	876
87 期末 (2022年 5 月17日)	1,739	25	△ 2.8	11,365	△ 4.8	-	-	99.0	825
88 期末 (2022年 6 月17日)	1,681	25	△ 1.9	11,758	3.5	-	-	98.9	761
89 期末 (2022年 7 月19日)	1,596	25	△ 3.6	11,342	△ 3.5	-	-	99.0	715
90 期末 (2022年 8 月17日)	1,708	25	8.6	12,137	7.0	-	-	99.0	760
91 期末 (2022年 9 月20日)	1,712	15	1.1	12,969	6.9	-	-	99.0	744
92 期末 (2022年10月17日)	1,765	15	4.0	13,200	1.8	-	-	98.0	763
93 期末 (2022年11月17日)	1,563	15	△10.6	12,035	△ 8.8	-	-	98.9	662
94 期末 (2022年12月19日)	1,530	15	△ 1.2	12,006	△ 0.2	-	-	99.0	593
95 期末 (2023年 1 月17日)	1,546	15	2.0	11,998	△ 0.1	-	-	99.0	596
96 期末 (2023年 2 月17日)	1,507	15	△ 1.6	12,468	3.9	-	-	99.0	565
97 期末 (2023年 3 月17日)	1,493	15	0.1	12,538	0.6	-	-	99.0	560
98 期末 (2023年 4 月17日)	1,620	15	9.5	13,697	9.2	-	-	99.0	603
99 期末 (2023年 5 月17日)	1,649	15	2.7	14,101	3.0	-	-	99.1	614
100 期末 (2023年 6 月19日)	1,691	15	3.5	15,364	9.0	-	-	99.0	618
101 期末 (2023年 7 月18日)	1,653	15	△ 1.4	15,289	△ 0.5	-	-	99.0	602
102 期末 (2023年 8 月17日)	1,666	15	1.7	15,667	2.5	-	-	99.0	602
103 期末 (2023年 9 月19日)	1,679	15	1.7	16,367	4.5	-	-	99.0	604
104 期末 (2023年10月17日)	1,617	15	△ 2.8	15,904	△ 2.8	-	-	99.0	575
105 期末 (2023年11月17日)	1,652	15	3.1	16,941	6.5	-	-	99.0	574
106 期末 (2023年12月18日)	1,588	15	△ 3.0	16,049	△ 5.3	-	-	99.0	540
107 期末 (2024年 1 月17日)	1,622	15	3.1	16,780	4.6	-	-	98.4	548

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算) は、J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

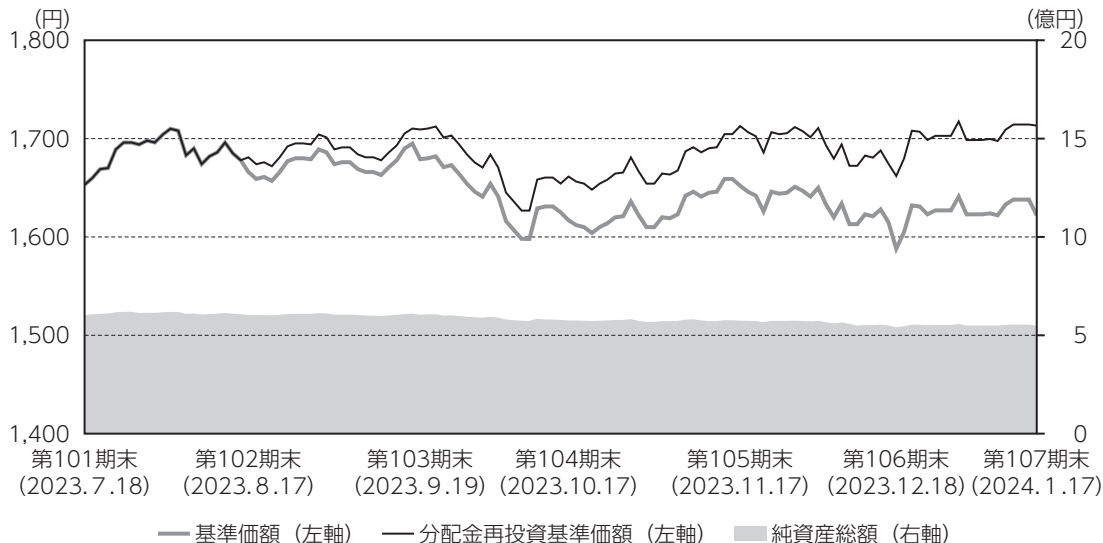
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第102期首：1,653円

第107期末：1,622円（既払分配金90円）

騰落率：3.6%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資し、通貨カバードコール戦略（※）を構築した結果、債券の利息収入や債券価格の上昇、オプションのプレミアム収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました（分配金再投資ベース）。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ブラジル・リアルの為対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第102期	(期首) 2023年7月18日	1,653	－	15,289	－	－	99.0
	7月末	1,696	2.6	15,844	3.6	－	99.0
	(期末) 2023年8月17日	1,681	1.7	15,667	2.5	－	99.0
第103期	(期首) 2023年8月17日	1,666	－	15,667	－	－	99.0
	8月末	1,686	1.2	16,055	2.5	－	98.8
	(期末) 2023年9月19日	1,694	1.7	16,367	4.5	－	99.0
第104期	(期首) 2023年9月19日	1,679	－	16,367	－	－	99.0
	9月末	1,641	△2.3	15,830	△3.3	－	99.2
	(期末) 2023年10月17日	1,632	△2.8	15,904	△2.8	－	99.0
第105期	(期首) 2023年10月17日	1,617	－	15,904	－	－	99.0
	10月末	1,610	△0.4	15,826	△0.5	－	99.0
	(期末) 2023年11月17日	1,667	3.1	16,941	6.5	－	99.0
第106期	(期首) 2023年11月17日	1,652	－	16,941	－	－	99.0
	11月末	1,647	△0.3	16,519	△2.5	－	99.0
	(期末) 2023年12月18日	1,603	△3.0	16,049	△5.3	－	99.0
第107期	(期首) 2023年12月18日	1,588	－	16,049	－	－	99.0
	12月末	1,623	2.2	16,402	2.2	－	99.0
	(期末) 2024年1月17日	1,637	3.1	16,780	4.6	－	98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。



## 投資環境について

(2023.7.19~2024.1.17)

■ **ブラジル債券市況**

ブラジル債券市場の金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ブラジル債券市況は、当作成期首から2023年10月半ばにかけては、米国で金融引き締め環境の長期化が意識されて米国金利が上昇（債券価格は下落）したことで、ブラジルの金利も上昇しました。しかしその後は、米国の利下げ観測の高まりから米国金利が低下したことや、ブラジル中央銀行による利下げを受けて、金利は低下しました。

■ **為替相場**

ブラジル・リアルは対円で上昇（円安）しました。

当作成期首から2023年11月半ばにかけて、米国の金融引き締め観測から米国金利が上昇する中、日米金利差の拡大により円安が進行したことや、財政健全化期待が高まったことなどから、ブラジル・リアルは対円で上昇しました。しかしその後は、日銀がマイナス金利を早期に解除するとの思惑から円高が進行し、ブラジル・リアルは対円で下落（円高）しました。

■ **為替ボラティリティ相場**

インプライド・ボラティリティ（※1）は低下しました。

インプライド・ボラティリティは、ブラジル・リアルが堅調に推移する中、為替相場の警戒感が和らいだことなどから、低下しました。

※1 オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2 オプションの買い手が売り手に支払う対価

## 前作成期末における「今後の運用方針」

■ **当ファンド**

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ-ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）

■ **ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）**

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ **ダイワ・マネーアセット・マザーファンド**

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2023.7.19~2024.1.17)

### ■当ファンド

当ファンドは、「ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じて「ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

### ■ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）

- ・債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。
- ・通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

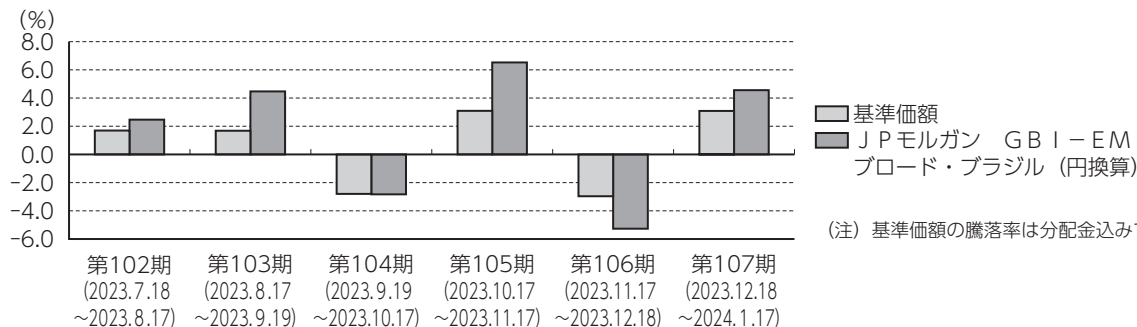
### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2023年7月19日 ～2023年8月17日	2023年8月18日 ～2023年9月19日	2023年9月20日 ～2023年10月17日	2023年10月18日 ～2023年11月17日	2023年11月18日 ～2023年12月18日	2023年12月19日 ～2024年1月17日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>
対基準価額比率（％）	0.89	0.89	0.92	0.90	0.94	0.92
当期の収益（円）	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外（円）	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額（円）	4,683	4,714	4,734	4,764	4,786	4,808

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 39.80円	✓ 46.34円	✓ 35.32円	✓ 45.04円	✓ 36.41円	✓ 37.24円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,687.09	3,689.94	3,692.91	3,695.97	3,699.39	3,702.82
(d) 分配準備積立金	971.19	993.16	1,021.54	1,038.81	1,065.45	1,083.43
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	4,698.10	4,729.45	4,749.78	4,779.83	4,801.25	4,823.49
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	4,683.10	4,714.45	4,734.78	4,764.83	4,786.25	4,808.49

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ブラジル・ボンド・ファンド（ $\alpha$ 100クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第102期～第107期 (2023.7.19～2024.1.17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	10円	0.613%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は1,648円です。
（投 信 会 社）	(4)	(0.218)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(6)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.026	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(0)	(0.026)	
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	11	0.643	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

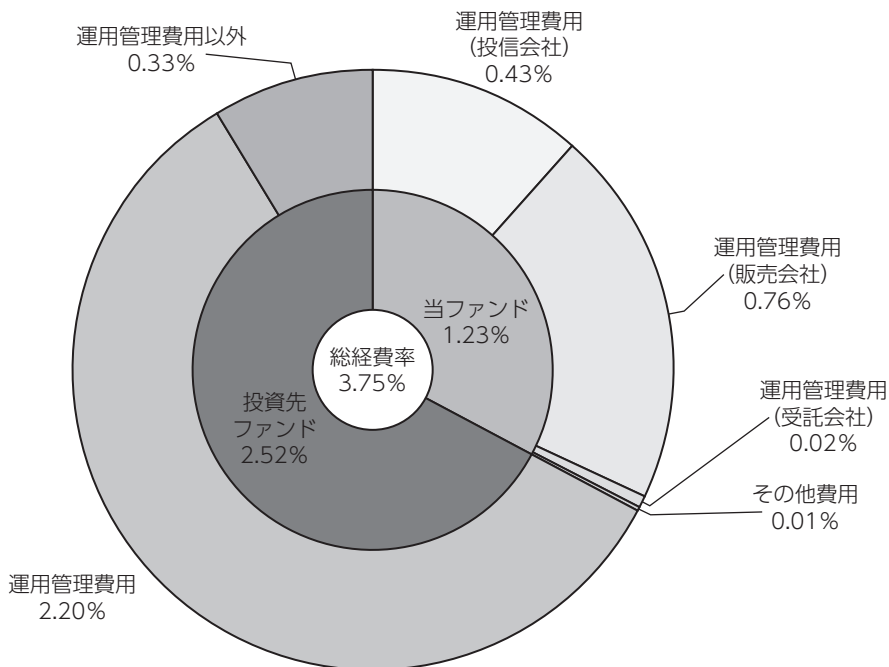
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.75%です。



総経費率 (①+②+③)	3.75%
①当ファンドの費用の比率	1.23%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	2.20%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.33%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2023年7月19日から2024年1月17日まで)

決 算 期		第 102 期		第 107 期	
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100 (ケイマン諸島)	千□ 17,123.90792	千円 88,427	千□ 15,687.75544	千円 80,339

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 107 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島)	千□	千円	%
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100	109,519.65648	540,150	98.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第101期末	第 107 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年1月17日現在

項 目	第 107 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 540,150	% 97.4
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	14,545	2.6
投資信託財産総額	554,746	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－α100コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年8月17日)、(2023年9月19日)、(2023年10月17日)、(2023年11月17日)、(2023年12月18日)、(2024年1月17日)現在

項目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
(A) 資産	608,896,617円	610,509,563円	590,211,726円	580,120,477円	546,384,789円	558,139,205円
コール・ローン等	12,173,118	12,048,098	3,498,031	11,518,109	11,269,659	11,152,084
投資信託受益証券(評価額)	596,673,713	598,411,684	569,498,314	568,552,587	535,065,349	540,150,946
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,786	49,781	49,781	49,781	49,781	49,776
未収入金	－	－	17,165,600	－	－	6,786,399
(B) 負債	6,052,319	6,082,493	14,942,761	6,019,239	5,719,409	9,164,413
未払金	－	－	8,582,800	－	－	3,393,200
未払収益分配金	5,427,676	5,398,532	5,334,820	5,213,416	5,106,539	5,077,646
未払解約金	－	－	456,159	187,001	－	110,701
未払信託報酬	620,520	675,350	556,676	602,517	592,631	558,920
その他未払費用	4,123	8,611	12,306	16,305	20,239	23,946
(C) 純資産総額(A－B)	602,844,298	604,427,070	575,268,965	574,101,238	540,665,380	548,974,792
元本	3,618,450,870	3,599,021,575	3,556,546,949	3,475,610,867	3,404,359,646	3,385,097,831
次期繰越損益金	△3,015,606,572	△2,994,594,505	△2,981,277,984	△2,901,509,629	△2,863,694,266	△2,836,123,039
(D) 受益権総口数	3,618,450,870口	3,599,021,575口	3,556,546,949口	3,475,610,867口	3,404,359,646口	3,385,097,831口
1万口当り基準価額(C/D)	1,666円	1,679円	1,617円	1,652円	1,588円	1,622円

\* 当作成期首における元本額は3,643,938,178円、当作成期間(第102期～第107期)中における追加設定元本額は63,926,139円、同解約元本額は322,766,486円です。

\* 第107期末の計算口数当りの純資産額は1,622円です。

\* 第107期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,836,123,039円です。

■損益の状況

第102期 自2023年7月19日 至2023年8月17日 第105期 自2023年10月18日 至2023年11月17日  
 第103期 自2023年8月18日 至2023年9月19日 第106期 自2023年11月18日 至2023年12月18日  
 第104期 自2023年9月20日 至2023年10月17日 第107期 自2023年12月19日 至2024年1月17日

項目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(A) 配当等収益	15,029,408円	17,360,536円	13,123,217円	16,210,041円	12,992,269円	13,037,759円
受取配当金	15,029,854	17,360,964	13,123,419	16,210,162	12,992,387	13,037,942
受取利息	4	1	4	1	2	－
支払利息	△ 450	△ 429	△ 206	△ 122	△ 120	△ 183
(B) 有価証券売買損益	△ 4,317,597	△ 6,462,603	△ 29,250,822	1,533,097	△ 28,953,233	3,968,451
売買益	97,550	61,914	328,254	1,763,211	448,149	4,020,049
売買損	△ 4,415,147	△ 6,524,517	△ 29,579,076	△ 230,114	△ 29,401,382	△ 51,598
(C) 信託報酬等	△ 624,643	△ 679,838	△ 560,371	△ 606,516	△ 596,565	△ 562,627
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,087,168	10,218,095	△ 16,687,976	17,136,622	△ 16,557,529	16,443,583
(E) 前期繰越損益金	△1,314,362,495	△1,298,950,536	△1,275,158,398	△1,263,945,826	△1,222,445,461	△1,233,166,700
(F) 追加信託差損益金	△1,705,903,569	△1,700,463,532	△1,684,096,790	△1,649,487,009	△1,619,584,737	△1,614,322,276
(配当等相当額)	( 1,334,158,181)	( 1,328,020,113)	( 1,313,402,478)	( 1,284,576,195)	( 1,259,406,045)	( 1,253,442,061)
(売買損益相当額)	(△3,040,061,750)	(△3,028,483,645)	(△2,997,499,268)	(△2,934,063,204)	(△2,878,990,782)	(△2,867,764,337)
(G) 合計(D+E+F)	△3,010,178,896	△2,989,195,973	△2,975,943,164	△2,896,296,213	△2,858,587,727	△2,831,045,393
(H) 収益分配金	△ 5,427,676	△ 5,398,532	△ 5,334,820	△ 5,213,416	△ 5,106,539	△ 5,077,646
次期繰越損益金(G+H)	△3,015,606,572	△2,994,594,505	△2,981,277,984	△2,901,509,629	△2,863,694,266	△2,836,123,039
追加信託差損益金	△1,705,903,569	△1,700,463,532	△1,684,096,790	△1,649,487,009	△1,619,584,737	△1,614,322,276
(配当等相当額)	( 1,334,158,181)	( 1,328,020,113)	( 1,313,402,478)	( 1,284,576,195)	( 1,259,406,045)	( 1,253,442,061)
(売買損益相当額)	(△3,040,061,750)	(△3,028,483,645)	(△2,997,499,268)	(△2,934,063,204)	(△2,878,990,782)	(△2,867,764,337)
分配準備積立金	360,399,622	368,722,962	370,545,335	371,494,023	370,007,198	374,281,522
繰越損益金	△1,670,102,625	△1,662,853,935	△1,667,726,529	△1,623,516,643	△1,614,116,727	△1,596,082,285

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。



■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,404,764円	16,680,698円	12,562,846円	15,655,928円	12,395,704円	12,606,449円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,334,158,181	1,328,020,113	1,313,402,478	1,284,576,195	1,259,406,045	1,253,442,061
(d) 分配準備積立金	351,422,534	357,440,796	363,317,309	361,051,511	362,718,033	366,752,719
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,699,985,479	1,702,141,607	1,689,282,633	1,661,283,634	1,634,519,782	1,632,801,229
(f) 分配金	5,427,676	5,398,532	5,334,820	5,213,416	5,106,539	5,077,646
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,694,557,803	1,696,743,075	1,683,947,813	1,656,070,218	1,629,413,243	1,627,723,583
(h) 受益権総口数	3,618,450,870口	3,599,021,575口	3,556,546,949口	3,475,610,867口	3,404,359,646口	3,385,097,831口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
1万口当り分配金（税込み）	15円	15円	15円	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）／（α100クラス）

当ファンド（ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース）は、ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド（α50クラス）／（α100クラス）」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

（米ドル建て）

純資産計算書  
2023年5月31日

<b>資産</b>	
金融資産（損益通算後の評価額）	\$ 5,065,334
現金および現金同等物	174,537
未収：	
売却済み証券	74,532
その他資産	897
資産合計	5,315,300
<b>負債</b>	
金融負債（損益通算後の評価額）	56,284
未払：	
受益証券の買戻し	60,838
購入済み証券	38,712
保管会社報酬	20,243
専門家報酬	17,045
管理会社報酬	7,720
名義書換代理人報酬	2,929
副投資運用会社報酬	2,181
報酬代行会社報酬	1,744
負債（受益証券保有者に帰属する純資産を除く）	207,696
受益証券保有者に帰属する純資産	\$ 5,107,604

包括利益計算書

2023年5月31日に終了した年度

収益

金融商品（損益通算後の評価額）による純損益

受取利息	\$ 533,197
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純実現損益	(1,235,527)
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による評価損益の純変動	679,925
外国為替取引による純実現損益	(44,023)
外国為替換算による評価損益の純変動	(483)
損失合計	<u>(66,911)</u>

費用

管理会社報酬	45,001
保管会社報酬	37,314
専門家報酬	18,338
副投資運用会社報酬	14,162
報酬代行会社報酬	11,330
受託会社報酬	10,000
名義書換代理人報酬	5,796
費用合計	<u>141,941</u>

金融費用控除前営業損益

(208,852)

金融費用

受益証券保有者への分配金	<u>(1,901,335)</u>
--------------	--------------------

金融費用控除後・税引前損益

(2,110,187)

源泉徴収税	(803)
-------	-------

運用の結果生じた受益証券保有者に帰属する純資産の増減額

\$ (2,110,990)

投資明細表  
2023年5月31日

<b>債券</b>		
<b>ブラジル</b>		
NOTA DO TESO 10% 01/01/29/BRL/		\$ 1,893,128.33
NOTA DO TESO 10% 01/01/31/BRL/		1,006,900.66
LETRA TESOUR ZCP 01/01/24/BRL/		1,978,605.69
NOTA DO TESO 10% 01/01/33/BRL/		186,699.66
<b>ブラジル合計</b>		<b>5,065,334.34</b>
<b>債券合計</b>		<b>5,065,334.34</b>

仕組スワップ契約

α100クラス - 2023年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-1.0%）

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	12/05/2023	Credit Suisse International	\$ 4,310,355	\$ (51,647)

α50クラス - 2023年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-0.1%）

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	12/05/2023	Credit Suisse International	\$ 774,104	\$ (4,637)

**<補足情報>**

当ファンド（ダイワ・ブラジル・リアル債 $\alpha$ （毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－  $\alpha$ 50コース/ $\alpha$ 100コース）が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2023年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第107期の決算日（2024年1月17日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

**■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄**

2023年7月19日～2024年1月17日における主要な売買銘柄はありません。

**■組入資産明細表**

2024年1月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

## 運用報告書 第12期 (決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

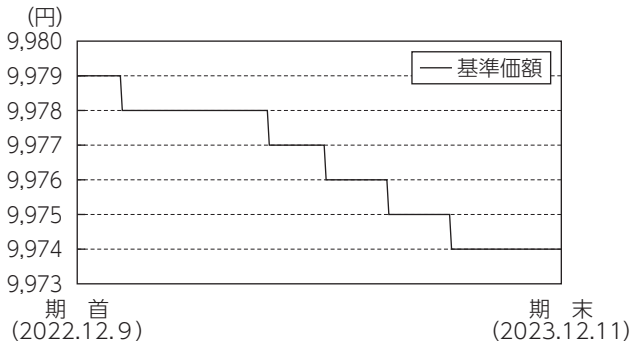
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比	
(期首)2022年12月 9 日	円 9,979	% -	% -
12月末	9,979	0.0	-
2023年 1 月 末	9,978	△0.0	-
2 月 末	9,978	△0.0	-
3 月 末	9,978	△0.0	-
4 月 末	9,978	△0.0	-
5 月 末	9,977	△0.0	-
6 月 末	9,976	△0.0	-
7 月 末	9,976	△0.0	-
8 月 末	9,975	△0.0	-
9 月 末	9,974	△0.1	-
10 月 末	9,974	△0.1	-
11 月 末	9,974	△0.1	-
(期末)2023年12月11日	9,974	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,979円 期末：9,974円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 237,201	% 100.0
投資信託財産総額	237,201	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	237,201,069円
コール・ローン等	237,201,069
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A - B)	237,201,069
元本	237,822,978
次期繰越損益金	△ 621,909
(D) 受益権総口数	237,822,978口
1万口当り基準価額(C/D)	9,974円

\*期首における元本額は88,294,563円、当作成期間中における追加設定元本額は948,869,489円、同解約元本額は799,341,074円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ債券コア戦略ファンド (為替ヘッジあり)	999円
ダイワ債券コア戦略ファンド (為替ヘッジなし)	999円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム (毎月分配型)	219,583円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム (年2回決算型)	10,021円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム (毎月分配型)	848,389円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム (年2回決算型)	6,716円
ダイワ米国株主還元株ファンド	64,214円
ダイワDBモメンタム戦略ファンド (為替ヘッジあり)	6,592,748円
ダイワDBモメンタム戦略ファンド (為替ヘッジなし)	10,288,683円
ダイワ/パリュール・パートナーズ・チャイナ・インベーター・ファンド	10,000円
世界M&A戦略株ファンド	1,001,302円
ダイワ・フランチ・レアル債α (毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α50コース	49,911円
ダイワ・フランチ・レアル債α (毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α100コース	49,911円
S & P 500 (マルチアイ搭載)	66,075,873円
i Free ETF S & P 500ダブルインバース	149,607,523円
ダイワ・スイス高配当株ツインα (毎月分配型)	2,996,106円

\*当期末の計算口数当りの純資産額は9,974円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は621,909円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 158,856円
受取利息	1,183
支払利息	△ 160,039
(B) 当期損益金(A)	△ 158,856
(C) 前期繰越損益金	△ 184,238
(D) 解約差損益金	2,052,274
(E) 追加信託差損益金	△ 2,331,089
(F) 合計(B + C + D + E)	△ 621,909
次期繰越損益金(F)	△ 621,909

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。